

第3回研究会での課題への対応

対応1 調査票乙「VI 居住世帯のない住宅(その他)の所有状況」

回答の流れとして、「居住世帯のない住宅(その他)の所有状況」と記載されていると世帯が戸惑う可能性があるため、注意書きを入れた方がよいのではないかと意見に以下のとおり対応。

【対応】調査項目名と注意書きを変更する。

(旧) 「VI 居住世帯のない住宅(その他)の所有状況」

居住世帯のない期間が長い住宅を3住宅目まで記入してください。

(新) 「VI 居住世帯のない住宅の所有状況」

26欄(イ)の(2)「その他」に記入した場合 居住世帯のない期間が長い住宅について順に3住宅目まで記入してください。

対応2 年齢階級区分の結果表章

年齢階級区分の結果表について、75歳以上をまとめた区分としているが、国勢調査で集計した結果を分析すると、施設等に住んでいる人は概ね80歳代ということがあるので、75歳以上よりも上げた方がよいのではないかと意見に以下のとおり対応。

【対応】国勢調査の結果表の表章にあわせて以下のとおり変更する。(別紙1参照)

(旧) 75歳以上

(新) 75歳～79歳、80歳～84歳、85歳以上

対応3 「居住世帯のない期間」の10年以上の結果表章

居住世帯のない期間について10年以上をまとめた区分としているが、空き家は10年経つと処分されるケースが多いため、10年以上の区分を分けることができないか、また、1～10年の間については3～5年ごとの区分を検討してもよいのではないかと意見に以下のとおり対応。

【対応】国交省の「空家実態調査」の結果(別紙2参照)を参考に検討し(別紙3参照)、以下のとおり変更する。

(旧) 1年未満、1年以上2年未満・・・9年以上10年未満、10年以上

(新) 1年未満、1年以上3年未満・・・9年以上11年未満、11年以上14年未満、14年以上17年未満、17年以上20年未満、20年以上

平成27年国勢調査(人口等基本集計)

第6表 世帯の種類(2区分)、世帯の家族類型(16区分)、施設等の世帯の種類(6区分)、配偶関係(4区分)、年齢(5歳階級)、男女別世帯人員及び平均年齢(3世代世帯-特掲)-全国※、全国市部・郡部、都道府県※、都道府県市部・郡部、21大都市、特別区、人口50万以上の市

	総数(男女別)								
	総数(総世帯)	総数(一般世帯)	総数(施設等の世帯)	寮・寄宿舎の学生・生徒	病院・療養所の入院者	社会施設の入所者	自衛隊営舎内居住者	矯正施設の入所者	その他
00 全国									
総数	127094745	124296331	2798414	234655	549115	1829855	86874	59538	38377
0～4歳	4987706	4981244	6462	4	1196	5260	-	1	1
5～9歳	5299787	5290067	9720	255	697	8765	-	-	3
10～14歳	5599317	5576656	22661	6929	1192	14465	-	64	11
15～19歳	6008388	5837332	171056	141257	1425	14860	10633	2320	561
20～24歳	5968127	5847931	120196	73612	2004	8871	31346	2711	1652
25～29歳	6409612	6359850	49762	8148	3274	10734	21333	4827	1446
30～34歳	7290878	7252207	38671	2135	5028	13797	10095	6217	1399
35～39歳	8316157	8275041	41116	673	7533	18884	5475	6935	1616
40～44歳	9732218	9678414	53804	255	12197	26812	3890	8338	2312
45～49歳	8662804	8607566	55238	148	15518	26344	2979	7505	2744
50～54歳	7930296	7873081	57215	84	20414	26634	1104	5944	3035
55～59歳	7515246	7450617	64629	60	25890	30881	19	4205	3574
60～64歳	8455010	8361606	93404	29	40634	44438	-	3719	4584
65～69歳	9643867	9513570	130297	15	53902	68373	-	3497	4510
70～74歳	7695811	7543084	152727	3	53052	94750	-	1865	3057
75～79歳	6276856	6047014	229842	-	62681	164219	-	915	2027
80～84歳	4961420	4570978	390442	-	77966	311085	-	345	1046
85歳以上	4887487	3792126	1095361	-	160929	933462	-	130	840
年齢「不詳」	1453758	1437947	15811	1048	3583	7221	-	-	3959
平均年齢	46.39793183	45.84107203	70.98458512	19.56818289	74.07278216	79.86819241	27.36425167	44.95866505	55.70073799
(再掲)65歳以上	33465441	31466772	1998669	18	408530	1571889	-	6752	11480
(再掲)75歳以上	16125763	14410118	1715645	-	301576	1408766	-	1390	3913

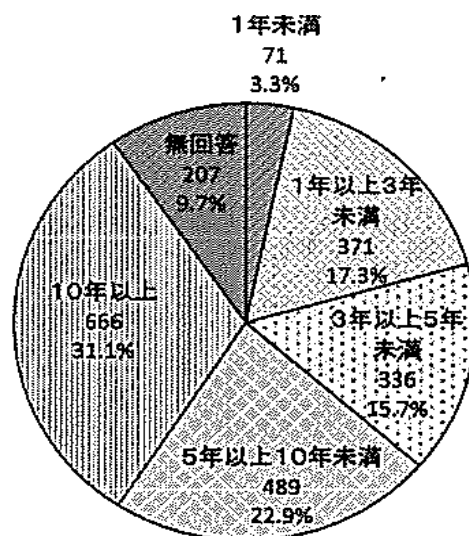
【平成26年空家実態調査結果(国土交通省)より抜粋】

(4) 人が住まなくなっからの期間

人が住まなくなっからの期間については、「10年以上」が31.1%、「5年以上10年未満」が22.9%、「1年以上3年未満」が17.3%、「3年以上5年未満」が15.7%などとなっている。

(図3-76)

■ 図3-76 人が住まなくなっからの期間 (n=2, 140)



【「居住世帯のない期間」の結果表章区分の検討状況】

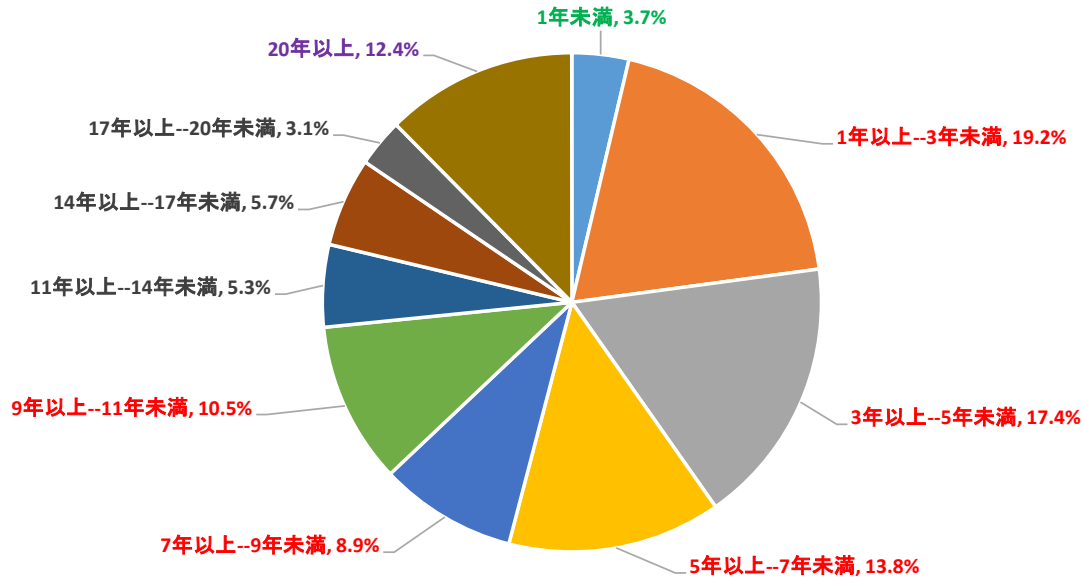
第3回研究会での意見及び国土交通省案を踏まえ、当初(案1)のとおり、10年未満を各年、10年以上を3年ごととし、20年以上をまとめた。

しかし、結果表章として、10年未満の各年が細かすぎて傾向が見えにくい区分となってしまうため、国土交通省と再調整の上、(案2)の区分とすることとした。

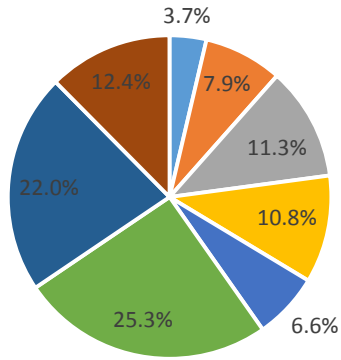
(案2)

26年空家実態調査の空き家となっている期間別戸数(国交省内部資料)から作成

※1年未満(1区分)、1年以上～11年未満を2年ごと(5区分)、11年以上～20年未満を3年ごと(3区分)、20年以上(1区分)



国土交通省案

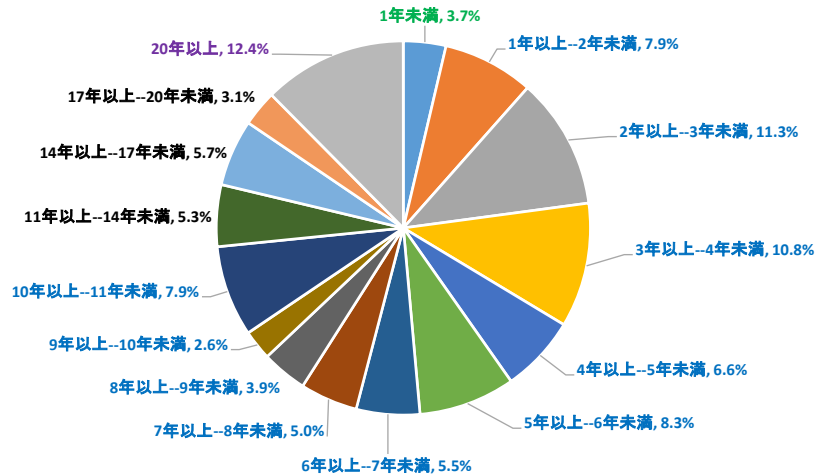


- 1年未満
- 1年以上--2年未満
- 2年以上--3年未満
- 3年以上--4年未満
- 4年以上--5年未満
- 5年以上--10年未満
- 10年以上--20年未満
- 20年以上

(案1)

26年空家実態調査の空き家となっている期間別戸数(国交省内部資料)から作成

※1年未満(1区分)、1年以上~11年未満を1年ごと(10区分)、11年以上~20年未満を3年ごと(3区分)、20年以上(1区分)



対応4

現住居以外に所有している住宅・土地に関する定義の変更に伴う具体的な対応

現住居以外に所有している住宅、土地に関する調査項目は、これまで登記簿に登録されている住宅、土地（最近取得した住宅・土地で登記がまだ済んでいない場合も含む）を対象としていたが、30年調査（試験調査）においては、登記の有無にかかわらず、現に所有している住宅、土地に関して調査するため、対象が拡大されることになる。

① 調査票

「現住居以外の住宅の所有について」、「現住居以外の土地の所有について」の調査項目の説明文を以下のとおり変更する。

- ▶「あなたの世帯員（世帯主を含む。）が現に所有している住宅（共有の場合を含む）について記入してください。」
- ▶「あなたの世帯員（世帯主を含む。）が現に所有している土地（共有の場合を含む）について記入してください。」

② 記入のしかた

現住居以外の住宅を所有していますか？の設問に以下とおり説明文を明記する。

- ▶「所有している」については、登記の有無にかかわらず、固定資産税を納付しているなど、現にその住宅を所有している場合、又は相続の手續中の住宅がある場合に記入してください。
- ▶「所有している」については、登記の有無にかかわらず、固定資産税を納付しているなど、現にその土地を所有している場合、又は相続の手續中の土地がある場合に記入してください。

③ 用語の解説

住宅・土地の所有状況について、以下のとおり変更する。

- ▶「現住居以外の住宅又は土地を所有している」とは、その世帯の世帯員（世帯主を含む。）が登記の有無にかかわらず、固定資産税を納付しているなど、現にその住宅又は土地を所有している場合をいう。

④ 結果利用上の注意

結果利用上の注意事項として、現住居以外に所有している住宅・土地の定義を明記する。